

千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議 平成 29 年度 講演会 報告書

1. 日時

平成 29 年 12 月 22 日（金）午後 1 時 30 分～午後 4 時 40 分

2. 場所

ペリエホール（千葉市中央区新千葉 1-1-1 ペリエ千葉 7 階）

3. 概要

- (1) 「生命科学系データベースを使いこなす～NBDC の事業とサービス紹介～」
ライフサイエンス統合データベースセンター／バイオサイエンスデータベ
ースセンター 特任准教授 箕輪 真理 氏

国家プロジェクト等の成果が収められたデータベースをまとめて使いやすくする公的サービスについてご紹介いただきました。



- (2) 「今日から使える便利な生命科学系公共データベース・ウェブツール in DBCLS」
ライフサイエンス統合データベースセンター 特任助教 小野 浩雅 氏

データベースを日々利用する生命科学系研究者にその価値を届けるため、ウェブサービスやコンテンツの充実を図っている DBCLS の便利な生命科学系のデータベースやウェブツールをご紹介いただきました。



(3) 「植物バイオテク・育種研究に向けた植物ゲノム情報ポータルサイト PGDBj のご紹介」

かずさ DNA 研究所 所長 田畑 哲之 氏

多種多様な実用植物で、膨大な量の遺伝子や転写産物、DNA マーカー、代謝産物等の情報が蓄積しつづけます。これらの情報へのアクセスをサポートするためのポータルサイト「PGDBj」についてご紹介いただきました。



(4) 「微生物研究開発における微生物統合データベース MicrobeDB.jp の利用法」

国立遺伝学研究所 生命情報研究センター 助教 森 宙史 氏

ゲノムに関する微生物の様々な情報を、その微生物が生息する環境の情報と紐付けて統合したデータベース MicrobeDB.jp について、その概要及び使い方をご紹介いただきました。



(5) 「ゲノム・疾患・医薬品のネットワークデータベースとしての KEGG の活用法」

ライフサイエンス統合データベースセンター 教授 五斗 進 氏

KEGG は代謝・シグナル伝達ネットワークの情報とゲノムとを結びつける日本発のデータベースであり、疾患や医薬品に関する情報も統合しネットワークの観点から解析できるようにもなっています。本講演ではその概要と活用法をご解説いただきました。



(6) 情報交換会

講演の後は、講演内容への質問や名刺交換など、情報交換を行いました。

